

龍の子太郎 (1979)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファミリー ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 75分

初公開日 1979/03/17

【解説】

松谷みよ子が著した、世代を超えたロングセラーの劇場アニメ化。国際児童青年協賛作品として企画された、東映動画（現・東映アニメーション）の当時の久々の大作だった。

貧しい山村に暮らす力持ちの少年・龍の子太郎。彼はある日、天狗との相撲に勝って、不思議な百人力を授かる。だがその力は他人の幸福のためにしか使えないものだった。太郎は、赤鬼にさらわれかける美しい少女あやを救い、家に帰った。だがそこでおばあさんが彼に話したのは、実は亡くなったはずの太郎の母は生きており、今は龍の姿になっているという衝撃の事実だった。太郎は母を求めて旅立つことにするが。

監督には実写青春映画の大傑作『キューポラのある街』の巨匠・浦山桐郎を迎え、その作家性を十全に活かす体制で作られた。名アニメーター小田部羊一を主力とする作画、『どうぶつ宝島』『とんがり帽子のメモル』などで知られる土田勇の美術なども美しく、きわめて完成度の高い作品となった。

【クレジット】

演出 浦山桐郎
製作 今田智憲
企画 有賀健
山口康男
原作 松谷みよ子 「龍の子太郎」
脚本 浦山桐郎
三井隆史
作画監督 小田部羊一
撮影 山田順弘
高梨洋一
美術監督 土田勇
編集 千蔵豊
音響効果 伊藤道広
音楽 真鍋理一郎
ナレーター 黒田絢子
声の出演 加藤淳也
富永みいな
熊倉一雄
北村和夫
黒田絢子
矢吹寿子
樹木希林

佐奈田恒夫
酔銘亭桐庵
吉永小百合